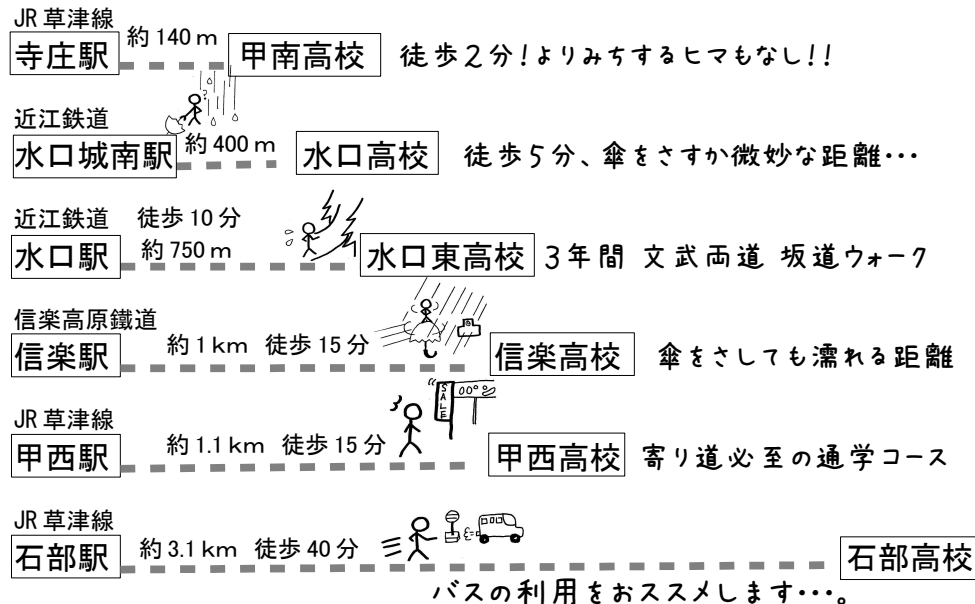




vol.2

2015.Winter
Koka City Library

気がつけばもう3学期! 3年生は受験がもう目の前に…。
受ける高校は何で決める? 学力? 部活? はたまた制服とか??
今回はそんなひとつの選択肢!?
「駅からの距離でくらべてみました」です!



トショブラ♥ ~『ホンマニ!』について~

甲賀市図書館ヤングアダルト通信『ホンマニ!』も2号目。
本紙タイトルの『ホンマニ!』ってどういう意味やねん、と気になっていた人もいでしょう(いるのか?)。ということで、今回はタイトルの由来を大公開!! 『ホンマニ!』とは、「本」+「マニアック」から生まれた甲賀市図書館のオリジナルネームです。「ほんまに~?」という驚きや発見に満ちたおすすめ本や図書館の情報を、これからもどんどん発信していきます。次号もお楽しみに☆

発行: 甲賀市図書館

水口図書館 : 63-7400 土山図書館 : 66-1056

甲賀図書館情報館 : 88-7246 甲南図書館交流館 : 86-1504

信楽図書館 : 82-0320

ホームページ : <http://lib.city.koka.lg.jp/>

ヤングアダルト (Young Adult) とは、13歳から19歳の世代の人たちに対して使われている言葉で、「若いおとな」という意味です。甲賀市図書館ヤングアダルト通信『ホンマニ!』では、ヤングアダルト世代のあなたに、おすすめの本を紹介します。

この冬おすすめ この1冊



高らかに宣言するその人の背中を見上げ、
胸に湧き上がった言葉は
一つだけだった。
——正義の味方だ。

『図書館戦争』

有川浩 / 著 メディアワークス

公序良俗を乱す表現を取り締まる「メディア良化法」の成立から30年。高校3年生のときに出会った図書隊員を名乗る“王子様”にあこがれて、念願の図書隊に入隊した笠原郁。しかし、指導教官の堂上篤は、あこがれの“王子様”とは正反対の鬼教官だった。

「図書館戦争」シリーズは、他に『図書館内乱』『図書館危機』『図書館革命』『別冊図書館戦争I・II』があります。

この冬イッキ読みしてみませんか?



●いのちと向き合う学生たち

『犬部！ 北里大学獣医学部』

片野ゆか／著 ポプラ社



捨てられた犬や猫を保護して新しい飼い主を探すサークル「犬部」。この本は、北里大学獣医学部の学生の、動物を救いたい思いからはじまった実話です。学生たちは、動物たちに人間の優しさを伝えるため、ねばり強く愛情を注ぎながら、どうしたら捨てられることがなくなるのか、日々葛藤のなかで命と向き合っています。動物たちの写真を見ていると、「飼い主が見つかってよかったね」と声をかけたくくなります。

●幸せって何だろう

『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』

ヒカ／述 くさばよしみ／編 中川学／絵 汐文社



「貧乏とは少ししか持っていないことではなく、無限に欲があり、いくらあっても満足しないことです。」

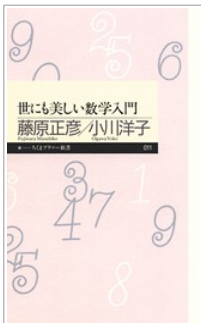
2012年、ブラジルのリオデジャネイロで開催された国際会議。南米の国ウルグアイの大統領が行ったスピーチへの大きな拍手で会場は包まれました。

幸せって何でしょうか。たくさんの物に囲まれていること？たくさんのお給料がもらえること？本当に豊かで幸せな生活って？人類の幸福とは何か、深く問いかける絵本です。

●数学は、ただ圧倒的に美しいものです

『世にも美しい数学入門』

藤原正彦・小川洋子／著 筑摩書房



数学というと堅苦しい、無機質なイメージがありませんか？この本は、『博士の愛した数式』の著者である小川洋子氏と数学者の藤原正彦氏による「数学の美しさ」についての対談をまとめたものです。自然数の和や素数の個数についてなど難しそうなる数式が出てきますが、絵や図形が多く用いられており数学はちょっと苦手という人にも楽しめる内容になっています。『博士の愛した数式』を読んだ後で読むのもおすすめです。

●秘密を隠したくても、身体は正直なのです

『天久鷹央の推理カルテ』

知念実希人／著 新潮社



病院には老若男女色んな悩みを抱えた人が来院します。例えば、河童に遭遇したと語る少年。突然赤ちゃんを身ごもったと言う女子高生…。それらの不思議な事件に隠された“病”を解き明かすのが、博覧強記、頭脳明晰の天才女医・天久鷹央です。現役医師による医療ミステリーと聞くとオカタイ印象がしますが、主人公たちのコミカルなやり取りを楽しみつつ医療についても詳しくなれるお得な一冊です。（推理カルテⅡ・Ⅲもあります）

●会いたいです。どうしても、もう一度

『お菓子の本の旅』

小手鞠るい／著 講談社



あなたには誰かに伝えたい思い、そしてレシピはありますか？

遥と淳が、それぞれ自分の荷物の中から見つけたのは1冊のお菓子の本。見覚えのない、その「本」は、大きさも形も厚さも、ごく普通の本と変わりません。けれど、その「本」には読んだ人を幸せな気持ちにしてくれるお菓子のレシピがありました。本に導かれて出会った2人の時を越えた初恋と、世界に1冊しかないお菓子の本の旅の物語です。

●それは時をめぐる物語の始まり

『時の番人』

ミッチ・アルム／著 甲斐理恵子／訳 静山社



神の罰を受け洞窟へと追放され、世界中の人々が時間を求める声に耳を傾けることとなったドール。失恋に絶望し人生という時間を止めて欲しいとさえ願うようになる女子高生リサ。病をわずらい延命のために財産をすべて使おうとする大富豪の老人ヴィクター。現代のニューヨークで3人が出会うときに起こることとは…。時間にしばられがちな毎日ですが、そのかけがえのなさについて考えることのできる1冊です。